

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

不登校児童別室対応支援員配置事業

事業の経過・背景・課題

宇治市における不登校児童生徒数は、増加傾向にあり、平成24年度を境に9年連続増加し、令和4年度は過去最多となったことや、小学校の別室において、常駐できる教職員が少ないことなどに課題がある。

また、別室に通う児童生徒にとっても、担当者が日々変わることは不安につながり、別室に通いにくい状況を作り出すことが懸念される。

《令和4年度宇治市の不登校状況》

小学校：130人（男子：65人、女子：65人）

取組内容

交付実績額： 1,091 千円

- ・登校はできるものの、教室に入ることが難しい児童に、学びの場の選択肢を広げるため、小学校5校の別室に不登校児童に対応する担当支援員を配置し、校内におけるもう一つの居場所を確保
- ・継続的に別室を利用することで、物理的・心理的な負担を軽減し、通常学級への復帰につなげる

【実施スケジュール】

令和5年10月～：随時支援員を配置
別室開室

令和6年3月：配置校から教育委員会への別室の状況について報告



事業の成果・今後の展望等

学校に登校できなかった11名が新たに別室へ登校できるようになり、5校全体で14名が別室登校するようになった。また、その内6名は所属学級へ入ることができた。

本事業により効果検証を行い、令和6年度については令和5年度に支援員を配置した5校を継続したうえで、新たに5校へ支援員を増配置することにより、小学校10校で不登校児童への支援を充実させる。